

数学A 授業指導計画

授業者 石川 賢司

- 1 日 時 令和3年2月12日(金) 5限
- 2 実施場所 11HR教室(南館2階)
- 3 H R 11HR
- 4 生徒観 数学を得意とし、主体的に取り組んでいる生徒もいるが、中には数学に苦手意識を持っている生徒もいる。全体的に真剣に日頃の授業に取り組むことができている。
- 5 単 元 整数の性質
- 6 本時の目標 条件から1次不定方程式を立てて、それを解くことにより、文章問題を解くことができる。
- 7 本時の展開

	指 導 事 項	留 意 点
導入 (5分)	・ 前回、1次不定方程式を解いたことを確認させる。	
展開1 (15分)	<p>・ 応用例題2を説明しながら解く。 「11で割ると1余り、5で割ると4余る自然数のうち、3桁で最小のものを求めよ。」</p> <p>1) 条件から式を立てる。 2) 右辺を1とした整数解を1つ見つける。 3) 1次不定方程式の整数解を導く。 4) 題意の自然数を求める。</p>	<p>・ 求める自然数を n とおくことを伝える。</p> <p>・ n を求めるためには、x、y の一方が求まればよい。</p>
展開2 (25分)	<p>・ 練習21を解かせる。</p> <p>・ 答え合わせをする。</p> <p>・ 演習問題を解かせる。 「3で割ると1余り、7で割ると3余る自然数のうち、3桁で最大のものと最小のものを求めよ。」</p>	<p>・ 応用例題2と同様に解くように指示する。</p> <p>・ 早くできている生徒に黒板に解答を書かせる。</p> <p>・ つまずいている生徒に声かけをする。</p>
まとめ (5分)	・ 本時のまとめをする。	